

大阪府高等学校美術・工芸教育研究会
令和7年度 年度当初総会

京都芸術大学大阪サテライトキャンパスにて

内 容

1. 会長挨拶

大阪府高等学校美術・工芸教育研究会

会長 今西 良介 先生（桜塚高校 定時制 准校長）

2. 審議事項

(1) 各部より

1) 会計部

- ・令和6年度 会計報告
- ・令和7年度 予算案
- ・令和7年度 活動計画案

2) 研究部

- ・活動計画（案）

3) 高校展部

- ・活動計画（案）

4) 芸文祭部

- ・活動計画（案）・事業計画

5) 研修部

- ・活動計画（案）

6) 事務局

- ・年間事業計画（案）
- ・高校展会場マップについて(案)

(2) 各ブロックより

A ・活動計画（案）

B ・活動計画（案）

C ・活動計画（案）

D ・活動計画（案）

E ・活動計画（案）

F ・活動計画（案）

G ・活動計画（案）

H ・活動計画（案）

K ・活動計画（案）

(3) 事務局より

- ・2025(令和7)年度 事業計画（案）
- ・令和7年度 部所属表（案）
- ・全国高等学校美術・工芸教育研究会 令和8年度 大阪大会について

3. 連絡報告事項

(1) 各部より

- 1) 会計部
 - ・ 美工研口座代表者名義変更について
 - ・ 研究会費納入のお願い
 - ・ 高校展出品料納入について
- 2) 高校展部
 - ・ 第76回高校展出品要項
 - ・ 高校展に参加予定の皆さんへ

(2) 各ブロックより

(3) 事務局より

- 1) 2025年度 役員表および大高芸研役割分担表
- 2) 研究会ホームページについて → 下記QRコード
- 3) 会議資料収集について
- 4) 研究会名簿について
- 5) ウインターカップ 作品展示について
会期：10月25日（土）～10月26日（日）
- 6) 公私合同連絡協議会
7月 日（ ） ： ～
- 7) 第8回 近畿美術館博物館・美大研修
7月31日（木）ゴッホ展
8月 1日（金）大阪芸大アートサイエンス学科
- 8) 第62回 全国高等学校美術・工芸教育研究大会【2025新潟大会】
8月21日（木）
8月22日（金）
- 9) 東京藝術大学・全国美術館博物館研修 今年度は金工
8月4日（月）
8月5日（火）
※申込みは5月下旬に

4. その他

★研究会ホームページ 会員専用サイト移行

【注意】あくまで緊急避難措置としての対応です。現在、パスワードのない会員専用サイトになっていますので、関係者以外の方にお伝えすることのないようにご注意ください。



大阪府高等学校美術工芸教育研究会【高校展会計】令和6年度 収支報告

収入の部	予算	決算
高校展出品参加費(搬入出料含む)	¥2,000,000	¥2,396,800
賛助金	¥300,000	¥370,000
小計	¥2,300,000	
予備費	¥2,129,506	¥2,129,506
利息	¥15	¥1,462
合計	¥4,429,521	¥4,897,768

支出の部	予算	決算
会場使用料(今年度支払い分)	¥0	¥0
共同搬入出運送費	¥1,300,000	¥1,061,513
DM・ポスター印刷費	¥100,000	¥27,220
事務費	¥50,000	¥8,630
派遣費(監視アルバイト代他)	¥0	¥0
記録写真代	¥0	¥0
賞状印刷費	¥30,000	¥29,437
高校展特集号制作費	¥75,000	¥79,200
会場図作成費	¥150,000	¥176,000
その他(会場費・共同搬入出以外のブロック支出合計)	¥100,000	¥440,609
次年度会場使用料前払い金	¥0	¥0
予備費	¥2,624,521	¥3,475,159
合計	¥4,429,521	¥5,297,768

次年度予備費	¥3,475,159
--------	------------

以上の通り相違ありません。

2025年3月31日

大阪府高等学校美術・工芸教育研究会
会計部長

会計監査

会計監査

古谷 明香

物種 佑佳

酒見 直樹

大阪府高等学校美術工芸教育研究会 【一般会計】R6年度 収支報告

収入の部	予算	決算
研究会費	¥360,000	¥360,000
賛助金	¥400,000	¥540,000
私学研究会よりの全国大会負担金	¥8,400	¥8,400
小計	¥768,400	¥908,400
予備費	¥1,627,484	¥1,892,978
利息	¥18	¥945
合計	¥2,395,902	¥2,802,323

支出の部	予算	決算
会議費	¥190,000	¥3,600
事務費	¥10,000	¥20,735
印刷費	¥70,000	¥76,800
通信・運搬費	¥100,000	¥0
ブロック補助費	¥180,000	¥180,000
研修補助費	¥50,000	¥28,000
派遣補助(非常勤講師派遣費)	¥150,000	¥81,000
派遣補助(全国大会等・資料代を含む)	¥200,000	¥182,156
全国会分担費	¥26,000	¥25,200
近畿地区代表者会議分担費	¥5,600	¥5,000
2026大阪大会積立金	¥100,000	¥100,000
予備費	¥1,314,302	¥2,099,832
合計	¥2,395,902	¥2,802,323

支出合計

次年度予備費	¥2,099,832
--------	------------

¥702,491

大阪府高等学校美術・工芸教育研究会

2025年3月31日

会計部長

古谷 明香

会計監査

物種 佑佳

会計監査

酒見 直樹



大阪府高等学校美術工芸教育研究会【大阪大会会計】R6年度 収支報告

収入の部	予算	決算
大阪大会積立金(2024年度分 年額10万円) 一般会計より繰入	¥100,000	¥100,000
前年度繰越金	¥2,000,015	¥2,000,015
利息		¥915
合計	¥2,100,015	¥2,100,930

支出の部	予算	決算
	¥0	¥0
合計	¥0	¥0

次年度繰越金	¥2,100,930
--------	------------

以上の通り相違ありません。

2025年3月31日

大阪府高等学校美術・工芸教育研究会

会計部長
会計監査
会計監査

古谷 明香
物種 佑佳
酒見 直樹



大阪府高等学校美術・工芸教育研究会 【高校展会計】 R7年度予算案

収入の部	予算
高校展出品料(搬入出料含む)	¥2,013,700
賛助金	¥370,000
予備費	¥3,485,527
利息	¥25
合計	¥5,869,252
支出の部	予算
美術館使用料	¥669,000
会議費	¥130,000
共同搬入出運送費	¥1,500,000
DM・ポスターはがき印刷費	¥100,000
事務費	¥110,000
派遣費(監視アルバイト代他)	¥170,000
賞状印刷費	¥30,000
高校展特集号制作費	¥80,000
高校展目録作成費(サテライトマップ・会場図)	¥176,000
予備費	¥2,904,252
合計	¥5,869,252

以上の通り提案します。

2025年5月23日

大阪府高等学校美術・工芸教育研究会

会計部長

相澤 真央

大阪府高等学校美術・工芸教育研究会 【一般会計】 R7年度予算案

収入の部	予算
研究会費	¥360,000
賛助金	¥540,000
私学研究会よりの全国会負担金	¥8,400
小計	¥908,400
予備費	¥1,892,978
利息	¥945
合計	¥2,802,323

支出の部	予算
会議費	¥50,000
事務費	¥20,000
印刷費	¥80,000
通信・運搬費	¥100,000
ブロック補助費	¥180,000
研修補助費	¥30,000
派遣補助(非常勤講師派遣費)	¥80,000
派遣補助(全国大会等・資料代3,000円×10名を含む)	¥200,000
全国会分担費	¥26,000
近畿地区代表者会議分担費	¥5,000
2026大阪大会積立金	¥100,000
予備費	¥1,931,323
合計	¥2,802,323

以上の通り提案します。

2025年5月23日

大阪府高等学校美術・工芸教育研究会

会計部長

相澤 真央

大阪府高等学校美術・工芸教育研究会【大阪大会会計】R7年度予算案

収入の部	予算
2026大阪大会積立金	¥2,000,015
R6年度分大阪大会積立金(一般会計より繰入)	¥100,000
利息	¥22
合計	¥2,100,037

支出の部	予算
	¥0
合計	¥0

以上の通り提案します。

2025年5月23日

大阪府高等学校美術・工芸教育研究会

R6年度理事長

内藤 さや

令和7年度大阪府高等学校美術・工芸教育研究会 会計部 活動計画(案)

1) 役割分担

○部長／相澤真央(港南造形)・・・全体会計(一般・高校展)

○副部長／古谷明香(佐野工科)・・・全体会計補佐他

○各ブロック会計担当

A森香織(桜塚) B滝明香(山田) C平尾絵美(住吉)

D山本裕子(枚方津田) E松浦響子(都島工業) 渡邊美和子(桜宮)

F北池哲(長野) G白垣京子(堺西) H古谷明香(佐野工科) 足田文子(岸和田産業)

K梶原彩乃・相澤真央(港南造形)

○会計監査／酒見直樹(港南造形)・郡山鷹子(東百舌鳥)

2) 活動計画

5月	・23(金)第1回会計部会 ・23(金)「会計報告」「予算案」「活動計画案」 「研究会費納入案内」提示 ・会計監査後、私学会計にも関連会計の収支報告・予算案を送付
6月～10月	・第2回会計部会 高校展関連会計作業 ・各ブロック会議・高校展関連会議にて研究会費納入開始・高校展出品料徴収 ・8月末までにブロック会計部員が研究会費徴収。 以降10月末まで個人振り込み。
12月	・研究会費納入者集約及びブロック会議等にて納入者の確認
1月～3月	・私学分担金確認 ・一般会計・補助会計集約 ・3月末頃、会計監査

3) 会費納入のお願い(詳しくは 別紙「研究会費納入について」をご覧ください)

教諭・期限付講師・再任用5日の先生方に3,000円をお願いしております。

個人で銀行振り込みをご利用の方は振込手数料をご負担いただくことになります。

振込の締め切りは 10月31日(金) とさせていただきます。

大阪府高校美術工芸教育研究会

りそな銀行 上六支店(113) 普通 口座番号:0204421

4) その他

・非常勤講師派遣費補助について

非常勤講師、再任用3日の先生方が会議や搬入出に参加された場合に、交通費を含む派遣費の補助として1500円を支給します。該当する先生御本人による申出と当日支給を原則とします。ブロック会計・ブロック長で対応をお願いします。支出後、役員会、年度末総会に領収書控えをお持ちいただければ、会計部長より立替分を返金します。但しブロック活動補助費で賄える場合は必ずしも請求いただく必要はありません。

・その他、全体会計に関連する支出や立替金については都度会計部長までご連絡ください。

請求期限は3月6日までとさせていただきます。

令和7年 5月23日

大阪府高等学校美術・工芸教育研究
研究会員の先生方

大阪府高等学校美術・工芸教育研究会
会計部

研究会費納入のお願い

平素より、研究会の活動にご理解ご協力くださりありがとうございます。
研究会活動の一層の充実を図るため、研究会費の納入をお願いいたします。

- (1) 各ブロック会計部員へ納入(ブロックからの振込期限8月31日)
8月31日までは、ブロック会議、高校展関係の各会議等で各ブロックの
会計部員へ直接納入してください。
- (2) 個人で美工研口座へ振り込み(手数料個人負担、振込期限10月末日))
・(1)で納入できなかった場合 ・一部市立高校で学校から振り込まれる場合
* 振込依頼人はカタカナで【ブロック名・学校名・名前】を明記してください。
(例:K コウナンゾウケイ アイザワマオ)

可能な限り、ブロック会議等でブロック会計部員へ直接納入していただきます ようお願い
いたします。(芸文祭拡大部会では研究会費を徴収しておりません)

○研究会費振込先

教諭・期限付講師・再任用5日の先生方に3,000円をお願いしております。
振込手数料はご負担ください。
振込の締め切りは 10月31日(金)とさせていただきます。

大阪府高校美術工芸教育研究会 りそな銀行 上六支店(113) 普通 口座番号:0204421

本件に関する問い合わせ先
大阪府港南造形高等学校
造形科 相澤 真央(06-6613-1000)

令和7年4月10日

大阪府高等学校美術・工芸教育研究会
理事長 内藤 さや
(公 印 省 略)

大阪府高等学校美術・工芸教育研究会

令和7年度 会長について

平素は、本研究会の諸活動にご理解、ご協力を賜り厚くお礼申しあげます。

さて、下記のように、今西 良介 様に下記の権限を委任いたします。

記

1. 名 称 大阪府高等学校美術・工芸教育研究会
2. 所在地 大阪府立港南造形高等学校
〒559-0031 大阪府大阪市住之江区南港東2丁目5-72
TEL (06) 6613-1000
3. 内 容 会長の業務内容について
 - ・会の統括及び代表
 - ・総会、役員会、部長会の招集
 - ・役員、委員の委嘱

問い合わせ先

大阪府立港南造形高等学校 理事長 内藤 さや
〒559-0031 大阪府大阪市住之江区南港東2丁目5-72
TEL (06) 6613-1000

2025 年度 芸文祭部活動計画

2025.5.9 第 1 回役員会
5.23 年度当初総会

1. 2025 年度 部員（敬称略）

部長 松田 剛志(池田) 副部長 宮崎 さや(千里青雲) 奥田 清崇(港南造形)

ブロック	学校名	お名前	ブロック	学校名	お名前	
A	池田	松田 剛志	E	八尾北	岩崎 千尋	
	園芸	落合 諒音			井手籠 千恵	
	千里青雲	宮崎 さや	F	東住吉	砂田 瑞貴	
	箕面東	上野 真也		大塚	鎌田愛弓	
B	淀川清流	金 里紗		G	河南	山下 有香
	柴島	岸野照葉			堺市立堺	板倉 量子
		時安希未子	福泉		宮道知子	
	阿武野	中原 崇	堺東		土屋 朋子	
	摂津	池田 和仁	登美丘	鎌本 有紀子		
	槻の木	今中 紗織	H	高石	佐々木 麻子	
C	天王寺	芝田 真美		和泉総合	山神 淳	
	工芸	岸川 詩歩		岬	北野 文音	
	西成	菊永 真美	K	港南造形	石田 昌照	
D	交野	田中 薫			奥田 清崇	
	門真なみはや	金 秀好			貴志 真生也	
	長尾	水沼 純一			高橋 和彦	
	芦間	大谷 尚子			高橋 孝壽	
					一色 智登世	

私学 部長 前土井 里枝(好文学園女子) 副部長 小畑 ゆみ子(大阪信愛)
弘 正朋(金光八尾) 塩谷 宗広 (大阪国際・副会長)
長江 浩史 (箕面自由) 内山 直樹 (プール学院・副会長)

2. 令和 7 年度 芸文祭部事業計画 別紙参照

- ・今年度の芸文祭コンクール展に関する日程を掲載しています。
- ・会期が例年より早まっています。芸文祭申し込みの日程も早くなっていますのでご注意ください。
- ・2 次搬入時、入選作品は芸文祭部で準備するトラックで搬入します。
- ・次年度（R8 年度）近総文、全総文 公立代表選考について
今年度高校展より、次年度全総文公立代表選考
今年度芸文祭コンクール展より、次年度近総文公立代表選考

以上の通り行う予定です。

令和7年度 芸文祭部 事業計画

2025.5.23

第1回芸文祭部会
第1回役員会資料
年度当初総会資料

芸文祭部は、大阪府高等学校芸術文化連盟(芸文連)美術・工芸部会の事業と重複することから私学と合同で行う。

■ 年間事業計画

日時		事業内容	場所
4月	16日(水)	第1回 芸文連事務局会議	大阪府立港南造形高校
	18日(金)	私学美術・工芸教育研究会総会	私学会館
5月	2日(金)	第1回 芸文祭部会	大阪府立港南造形高校
	9日(金)	第1回 役員会(大高美工研)	大阪府立港南造形高校
	14日(水)	第2回 芸文連事務局会議	大阪府立港南造形高校
	23日(金)	大阪府高等学校美術・工芸教育研究会年度当初総会	
	日()	全総文作品搬入(香川大会)5月30日現地必着	
6月	4日(水)	大阪府高等学校芸術文化連盟総会	放送芸術学院
	11日(水)	第3回 芸文連事務局会議	大阪府立港南造形高校
	27日(金)	第2回 役員会(大高美工研)	大阪府立港南造形高校
7月	2日(水)	第4回 芸文連事務局会議	大阪府立港南造形高校
	11日(金)	第2回 芸文祭部会	大阪府立港南造形高校
	23日(水)	第76回大阪府高等学校美術・工芸展 ~27日(日) 搬入:7月22日(火) 搬出:7月28日(月)	大阪市立美術館
		◇来年度全総文 公立代表選考	
	26日(土)	第49回 全国高等学校総合文化祭(香川大会) 美術・工芸部門 ;~ 7月31日(木)	香川県 高松市美術館
	29日(火)	第74回 大阪私学美術展 ;~8月3日(日) 搬入:7月28日(月) 搬出:8月3日(日)	大阪市立美術館
		◇来年度全総文 今年度近総文 私学代表選考	
8月	22日(金)	第3回 芸文祭部会	
9月	3日(水)	第5回 芸文連事務局会議	大阪府立港南造形高校
	12日(金)	第4回 芸文祭部会 出品要項発送予定	
10月	1日(水)	第6回 芸文連事務局会議	大阪府立港南造形高校
	3日(金)	第3回 役員会(大高美工研)	
	未定	近総文 作品搬入(鳥取大会)	
	17日(金)	芸文祭コンクール展参加申込〆切	
	31日(金)	第5回 芸文祭部会	
11月	5日(水)	第7回 芸文連事務局会議	大阪府立港南造形高校
	7日(金)	拡大部会(芸文祭参加校説明会) 第6回 芸文祭部会	大阪府立天王寺高校
	15日(土)	第45回 近畿高等学校総合文化祭(鳥取大会) 美術・工芸部門 ;~18日(日)	鳥取県
12月	3日(水)	第8回 芸文連事務局会議	大阪府立港南造形高校
	5日(金)	第4回 役員会(大高美工研)	
	未定	近総文 作品搬出(鳥取大会)	大阪府立港南造形高校
	8日(月)	出品目録提出〆切	
1月	9日(金)	1次搬入 作品受付~搬入	大阪府立港南造形高校
	10日(土)	審査 搬出・壁面割付準備	大阪府立港南造形高校
	11日(日)	1次搬出 審査結果・講評・作品搬出	大阪府立港南造形高校
	13日(火)	2次搬入 会場設営・作品展示	大阪市立美術館
	14日(水)	第46回大阪府高等学校芸術文化祭 美術・工芸部門コンクール展 ;~1月18日(日)	大阪市立美術館
		次年度近総文 公立代表作品選定(会期中)	大阪市立美術館
	14日(水)	第9回 芸文連事務局会議	大阪府立港南造形高校
	18日(日)	表彰式	大阪市立美術館
	18日(日)	2次搬出 作品搬出・会場撤去	大阪市立美術館
	19日(月)	2次搬出 作品搬出・会場撤去	大阪市立美術館
2月	4日(水)	第10回 芸文連事務局会議	大阪府立港南造形高校
	13日(金)	第5回 役員会(大高美工研)	大阪府立港南造形高校
	未定 日(金)	第7回 芸文祭部会	
3月	初 日()	第11回 芸文連事務局会議	大阪府立港南造形高校
	6日(金)	大阪府高等学校美術・工芸教育研究会 総会	
	13日(金)	大阪私学美術・工芸教育研究会 年度末総会	私学会館

※ 大阪府高等学校芸術文化連盟事務局会議(年間11回開催)

全体を通して会議等の日程が未定の部分もありますが、予定として入れています。

大阪府高等学校美術・工芸研究会
令和7年度 研究部活動計画

2025.5.9

港南造形高等学校 池田 仁

1. 研究部員（敬称略） 計 19 名
部長：池田 仁（港南造形） 副部長：増本 茜（港南造形）
A 金尻 恵（箕面）
B 渡邊 敏朗（大冠）、松田 麻衣子（茨木工科）
C 青木 岳（港）、櫛本 有里（大正白稜）
中井 亜樹（大阪府教育センター附属）、深町 和代（咲くやこの花）
D 田村 夏野（北かわち皐が丘）、畑林 萌（野崎）
E 北條 友美（成城）、藤田 ちあき（汎愛）
F 塩野 彰子（東住吉総合）
G 上野山 愛鐘（だいせん聴覚高等支援）、村上 恵美璃（成美）
H 榎本 幸弘（久米田）、石井 智恵子（泉大津）
K 池田 仁、増本 茜、乾 沙央里（港南造形）

2. 年間活動計画 （敬称略）

日時	内容	場所	担当教員
5月2日（金）	第1回研究部会 （今年度の予定等）	港南造形高校	
ブロックによる	高校展の記録	各ブロックで（HP 確認）	
7月31（木） 8月1日（金）	第8回近畿美術館博 物館・美大研修	中之島美術館『ゴッホ展』 大阪芸大研修	上野山・（ ）
8月21（木） 22日（金）	全国大会	新潟	池田
10～11月頃	思考研究会（研修部 と）	検討中（講師として倉津先生・金先 生に依頼済）	乾・金尻
時期未定	会議・打合せ等	未定	研修などに向けて開催す るかも

- ・大阪大会準備委員会・・・5/16、6/6、6/27、8/22、10/3、11/28、2/13
大会冊子、第一分科会等の仕事があります。適宜分担よろしくお願いします。

3. 活動内容（敬称略）

- ① 研究収録・・・金銭面や情報共有の迅速化の観点から、WEB（美工研 HP）に移行
内容：全国大会での研究発表、研修や高校展の様子、ブロックの活動など
担当教員（ 松田 ）（ 渡邊 ）（ 中井 ）

* 下記の単発課題収集の集約等を含む

研修レポート担当（上野山）…各研修に行きたい方は上野山先生までご連絡を

★昨年度は部長・副部長を中心に教材の集約をしていましたが、最終的に各ブロックに依頼することも多いので、本年度から研究部員全体で分担していただけると助かります。

- ② 思考研究会・・・研修部と合同開催予定

ねらい：今現状で困っていることを持ち寄り、話し合う。作品制作の指導方法の共有等

→昨年度は港南造形にて①グラフィック ②版画 ③陶芸 分野における教材や機材の扱い方の共有を行い、参加頂いた先生方からは好評であった。

今年度、第二弾として下記教員に依頼し、心よく引き受けていただきました。

担当教員（ 乾 ）（ 金尻 ）

1, 枚方なぎさ高校 倉津先生

2, 門真なみはや高校 金先生

4. 決定事項

- 1, 昨年度より試みている『単発課題収集』を、今年度も続けることになった。

方法 2 パターン

- ① 単発課題用のドライブを設置し、そこに課題を収集していく
- ② フォームで各ブロックに募集をかけ、スプレッドシートにまとめていく

- 2, 今後、研究部のお知らせを、メール及び Googlechat（グーグルチャット）を利用して配信する。

お願い そのために、教職員用 Google アカウントを教えてください。メールに添付してある QR コードよりご入力下さい。（締め切り 5 月 30 日金でお願いします）

令和 7 年度（2025） 研修部 活動計画（案）

令和 7 年 5 月 9 日(金) 役員会

令和 7 年 5 月 23 日(金) 年度当初総会

1. 研修部員（敬称略） 計 22 名

A	岡田晃希（豊島）	安岡 真由美(東淀川)		
B	小本 佳美(淀川清流)	新堀光枝(柴島)	飯塚 牧子(吹田)	石田 加奈子(芥川)
C	中島絵里奈(咲くやこの花)	田口 春花(咲くやこの花)		
	結城 啓介(西成)	和田 周子(桃谷（通）)		
D	井野 智絵(緑風冠)	飛峪 由紀(芦間)	寺坪祐輝(寝屋川(定))	
E	梅木沙羅(みどり清朋)	百合野 美沙子(桜和)		
F	岡垣 有香(松原)			
G	植埜 義博(堺工科)			
H	大沢 里子(日根野)	野村 友樹(りんくう翔南)		
K	喜多 実(港南造形)	佐藤 瑞穂(港南造形)	若原茉美(港南造形)	

部長…百合野 美沙子（桜和） / 副部長（枠 2 名）…岡垣 有香(松原)・もう 1 名現在相談中

2. 研修部年間活動計画

新人・全体研修…主に授業・学校見学、協議会などの形式で行う研修

講師は高校教員でも外部講師でも可

実 技 研 修…授業題材に教員が取り組む実践形式の研修。学校の実態に応じ実技または講義、見学も含む。

講師は高校教員でも外部講師でも可、材料費は必要に応じて徴収。

思 考 研 究 会…研究部と合同で行う企画

美術工芸教育における「思考」について協議する

3. 研修部年間活動計画 (案)

	研修部事業 (案)	研究会事業	研修担当 (敬称略)
4月	18日(金)第1回部会@桜和高校		
5月		総会資料揭示	
6月	研修①(実技) 6/20(金)14:00~17:00 「金工入門」 @豊島高校 終了後 第2回部会		百合野・佐藤
7月	新人・全体研修① 昨年同様 高校展を語る会と兼ねる。 7/25(金) 14:30~17:00 詳細については検討中	高校展	百合野・和田
8月			
9月			
10月	研修②(見学) 10/24(金)「中学校文化発表会授業作品見学」 @咲くやこの花高校高校 詳細については検討中		百合野・中島
11月	研究部共催「思考研究会」(詳細は研究部と検討中)		
12月	新人・全体研修② 大学と連携しての研修 現在検討中		百合野・飯塚
1月			
2月	第3回部会(検討中)		
3月		年度末総会	

4. 検討事項

- ・6月以外の研修については詳細(時間、詳しい内容)を部内で検討中

令和7年度 高校展部 活動計画（案）

1. 高校展部員

【部長】	古屋 ひとみ（守口東）
【副部長】	芝崎 博敏（旭） 川北 博子（金岡）
Aブロック	国分 幸子（刀根山）、高木 由貴（渋谷）
Bブロック	西村 美穂（春日丘）、山口 真弓（柴島）、近藤 朋美（北摂つばさ）、酒井 遥（茨木西） 北川 亜紀（福井）、鴨井 陽香（三島）、岡本 直子（北摂つばさ）、関 友道（淀川清流）
Cブロック	麻谷 英樹（西成）、海老澤 菜美（西成）、瀬島 由紀子（今宮）、森治 健太（工芸） 栗谷 和宏（工芸）、桑村 勇輝（大阪わかば）
Dブロック	森 明美（北かわち阜が丘）、山本 有希子（寝屋川（全日））、菅谷 英正（牧野） 古屋 ひとみ（守口東）
Eブロック	澁谷 花菜子（布施北）、芝崎 博敏（旭）
Fブロック	物種 佑佳（美原）、武内 愛弥（長吉）、中野 真希（松原）、末長 信（金剛）
Gブロック	川北 博子（金岡）、山田 莊子（鳳）、郡山 鷹子（東百舌鳥）、富 ちひろ（堺上） 太田 雄哉（堺支援）
Hブロック	中嶋 彩（信太）、坂口 美波（伯太）、前田 裕之（貝塚）
Kブロック （港南造形）	庄司 ゆうこ、田中 伶奈、平松 和佳奈、 曾根 るり瀬、鈴木 啓以知、酒見 直樹

2. 今年度活動計画 案

月	日	曜	会議名	会議予定場所	要件・内容
4	4	金	① 部会	天王寺美術館	美術館の現地確認・計画・要項確認、
4	18	金	② 部会	港南造形高校	役割分担案、ポスター案他
5	23	金	総会	あべのハルカス	要項説明、高校展部会活動計画案
5	30or6/6	金	ブロック会議	各ブロック別	申込集約、ブロック内役割、申込状況の確認、
5～6			生徒説明会	各ブロック別	※オンライン実施細目、高校展に参加予定のみなさんへ
6	20	金	③ 部会	守口東高校	各ブロックの状況確認、教員会議の段取り確認
7	4	金	出品校教員会議	未定	出品料納入、校名札、題名札等配布、申込(修正)提出
7	5	土	高校展出品作品割付	未定	展示計画、割付作業
7	22	火	高校展搬入	天王寺美術館	高校展搬入
7	23	水	高校展審査	天王寺美術館	第76回高校展 各部門審査
7	28	月	高校展搬出	天王寺美術館	高校展搬出、反省会
8/10/11	未定	金	部会	未定	第76回展反省・第77回展要項作成
1	未定	金	部会	未定	総括、第77回要項決定、第77回展にむけて

3. 第76回高校展

2025年 7月23日（水）～7月27日（日）

大阪市立美術館 天王寺ギャラリー 第1/2/3/4室

● 絵画 30号から120号

書類②

第76回高校展

(大阪府高等学校美術・工芸展)

出品要項

2025年5月23日年度当初総会資料

大阪市立美術館 天王寺ギャラリー

第1/2/3/4室

天王寺区茶臼山1-82

06-6771-4874

2025年 7月23日(水)～7月27日(日) 9:30～17:00(入館は終了30分前。最終日は15:00終了。)

- 【趣 旨】
- ①高等学校美術・工芸教育の一環として行う。
- ②高校生が表現活動を通じ、独自性と創造性を追求する機会とする。
- ③一般、中学・高校生の鑑賞の資とする。
- 【出品規定】
- 大阪府内の公立高等学校及び・支援学校の生徒作品で、原則として学校外で発表したことのない作品。
- 《出品部門》
- 絵画、版画、彫刻・立体、デザイン、工芸の5部門とする。
- 《出品点数》
- 各部門に一人1点ずつ出品できる。ただし工芸部門は木工・金工・染織・陶芸・その他の各1点ずつ5点まで、
- デザイン部門は自由課題・立体課題・テーマ課題の各1点ずつ、計3点まで出品できる。
- 立体物の共同制作作品は審査の対象とし、翌年の全国高等学校総合文化祭への代表作品の審査対象とする。
- 【申し込み】
- 所定の用紙に必要事項を記入し、5/30または6/6のブロック会議までに各ブロックの高校展部員に提出すること。
- ※ 支援学校は高校展支援部門担当者がとりまとめる。
- (注)絵画壁面の申し込み範囲
- 絵画壁面は1mから9m(高さの上限は基本3m)を基準とする。10m以上の申し込みを希望する学校は、
- 申込時(ブロック会議)に壁面追加申請書を提出する。(22mを上限とする。)
- 壁面が不足した場合は、7m以上で壁面m数の多い学校から削減する。又、7m以上の学校は壁面が折れる事を前提とする。
- 工芸壁面はm単位で申し込むこと。(高さの上限は3m)、壁面長の制限は設けない。

【出品料】出品料は出品校教員会議(7月4日(金))で、所定の用紙に金額を記入のうえ、納入すること。

絵画壁面 1mにつき	3000円	デザイン(自由課題) B1縦のみ	1000円
版画B1	1200円	デザイン(テーマ課題) B1 縦のみ	1000円
版画B2	600円	彫立・立デ・工芸の標準作品(立体)	700円
版画大作 B1パネル2枚大まで	2000円	大作(彫立・立デ・工芸)投影床面積1㎡につき	1000円
工芸壁面 1mにつき	2000円	デザイン・立体・工芸作品台(大)1台	1000円

※共同搬入出参加校は、共同搬入出参加費用として別途一校につき6,000円を納入すること。 ※ 絵画1点出品については別途料金規定を定める(別紙)

【展覧会までの手続き】

生徒説明会	5月～6月		各ブロック担当者	各ブロックでオンラインで実施(日程は各ブロックで決定)
申込各ブロック会議	5/30or6/6(金)	14:30～17:00	各担当校	各ブロックの高校展部員に申込書を提出
出品目録の提出	6/20(金)	締 切	各ブロック担当者	ブロック毎に決められた担当者へメールで提出
出品校教員会議	7/4(金)	14:30～17:00	◆場所未定	出品校の顧問教員対象。必ず出席。欠席は棄権となる。 出品料納入、変更手続き、目録確認、各係打合、諸連絡。
作品搬入	7/22(火)	12:00～16:00	大阪市立美術館	搬入作業、目録提出、金具・止めゴム等貸与を受ける。
作品搬出	7/28(月)	9:00～12:00	大阪市立美術館	搬出作業、金具・止めゴム等を返却。

【表彰式】表彰式は、7月27日(日)13時より会場に於いて行う。優秀賞受賞者は必ず出席すること。(集合は12時30分)

【その他】 今展覧会出品作品より、来年度の全国高等学校総合文化祭「美術・工芸部門」に参加する生徒を選定する。

《出品に関する注意事項》

絵 画	○30号(作品の長辺が 91cm以上)から120号(作品の長辺が194cm以下) 額装すること。 ○平面作品は、壁面から30cm以内であること。
版 画	○B1又はB2パネルを基準とする。パネルでない場合は額装する。
彫刻・立体	○彫刻・立体作品の標準は、1点展示とし、自校で用意した60cm平方以内の台の上に置ける大きさであること。
デザイン	○平面作品はB1パネルのみ。○壁面から10cm以内であること。○テーマ課題と自由課題を設ける。 ○平面作品はテーマ課題・自由課題とも縦位置とする。○今年度テーマは「明るい未来社会」 ○立体デザイン作品は、自校で用意した60cm平方以内の台の上に置ける大きさであること。
工 芸	○工芸の立体作品の標準は1点展示とし、自校で用意した60cm平方以内の台の上に置ける大きさであること。○壁面展示の作品は、割当m数の範囲内で、高さ4m以内に展示可能なものとする。
作品台(大)	○デザイン・彫刻立体・工芸のテーブルに展示する作品は、自校で用意した90cm平方以内の台の上に置くこと。 ○集合作品は、1部門につき1テーブルを用意し、同じ台にまたがる作品を置かないこと。
大 作	○彫刻・立体は投影床面積が60cm平方を超えるもの。工芸・立デは、底面の一边が60cmを超えるもの。 ただし、投影床面積最大4㎡以内とする。版画は、B1パネルを超えるもの。ただし、B1パネル2枚大までとする。
そ の 他	○壁面と床面の両方を使用する作品は、自校の絵画壁面に含めて申し込み、床面の使用料(出品料)を加えて納入する。(備考欄に内容を記入) ○彫・立・工・立デとも安全性・他の作品の鑑賞条件から、高さは台座(作品台)を含めて2m程度とする。自立・安定させること。 ○美術館入口から安全に搬入できるサイズや形状であること。○電源を使用する作品は目録提出時に申請すること。 ○投影床面積2㎡を越えるものについては、申込時に高校展部の割付係に相談すること。 ○上記の規定概念に入らない作品については、必ず作品の具体的な形態や内容を文書にて高校展部まで提出すること。 但し、支援学校の生徒作品については、上記作品の大きさに関する規定を適用しない。 ○高校展の趣旨を踏まえ、公序良俗に反する表現は避けること。

★作品は、高校展および選抜展主催者の制作する図録(特集号)、ポスター・案内状(次年度用)、ホームページ等は無償で使用できるものとする。

【主 催】大阪府高等学校美術・工芸教育研究会 【後 援】 大阪市・大阪府、大阪市・大阪府教育委員会、他
【この件に関するお問い合わせ】大阪府高等学校美術・工芸教育研究会 高校展部事務局 大阪府立 守口東高等学校 芸術科(美術):古屋ひとみ

高校展に参加予定の皆さんへ

●第76回高校展に向けて制作を進めている、もしくはこれから始めようとしている高校生の皆さんへ連絡と確認です。一読してください。

毎年、展示作品の中に少数ながら「公序良俗に反する表現」「肖像権、著作権を侵害する表現」が見られ、公共の展示場所に展示するにはふさわしくない、と判断された作品が、そのままでは展示を認められなかったり、展示作業後に作者本人に加筆、修正をしてもらっている場合があります。(具体的には、身体を傷つける表現、攻撃的な言葉の記載、既成キャラクターの使用(著作権フリー素材も含む)、など)

高校展部の先生方を中心に協議され、上のような判断がされるわけですが、作者本人はもちろん、判断する先生方もとてもつらい思いをしています。生徒が一生懸命制作した作品だけでも、大勢の一般の方々、小学生、中学生、高校生の鑑賞者が見に来る「公共の場所」に展示するわけにはいけない、と残念ながら判断せざるを得ないわけです。

エネルギーあふれる高校生の皆さん、自分の作品で人をあっと言わせたい、びっくりさせたい、自分の考えを大勢の人にぶつけない、自分の内面をさらけだしたいと思って制作する人もいるでしょう。それ自体は間違っていないと思うし、制作の原動力にして思いのたけを作品にぶつけてほしいなとは思いますが、

ただ、教育活動の一環として、「公共の場所に展示する」のにふさわしい作品として大丈夫な表現になっているか、ちょっと立ち止まって自分の作品を見返してみてください。「これくらいは大丈夫」と自分だけで判断しないでください。「これ大丈夫かな？」と思ったら顧問の先生に相談してください。

高校展は完全フリーな発表の場ではありません。下の高校展の要項抜粋をしっかりと理解した上で、自分の表現を追求し、発表してください。

- 【趣 旨】
- ①高等学校美術・工芸教育の一環として行う。
 - ②高校生が表現活動を通じ、**独自性**と**創造性**を追求する機会とする。
 - ③一般、中学・高校生の鑑賞の資とする。

高校展の趣旨を踏まえ、公序良俗に反する表現や、肖像権・著作権を侵害する表現は避けること

令和7年5月23日
大阪府高等学校美術・工芸教育研究会
Aブロック長 森 香織（桜塚高校）

2025年度 Aブロック活動計画(案)

○第1回ブロック会議 4月11日 於：桜塚高校

- ・分掌配置および活動計画確認
- ・生徒・教員実技研修について
- ・昨年度ブロック展の振り返り
- ・昨年度決算報告
- ・その他情報交換

○第2回ブロック会議 6月6日(金) 於：桜塚高校 14:00～

- ・生徒・教員実技研修について
- ・高校展出品申し込み
- ・研究会費の納入
- ・その他情報交換
- ・高校展生徒説明会

○第3回ブロック会議 7月4日(金) 場所：未定

- ・第76回高校展 出品校教員説明会
- ・出品料の納入
- ・教員役割分担の打ち合わせ、諸連絡

○生徒・教員実技研修会

（検討中）

○第4回ブロック会議 11月未定

- ・ブロック展について
- ・その他情報交換

○第48回 Aブロック展 於 千里文化センターコラボ

会期：2026年1月23日（金）～25日（日）最終日は15：00まで

搬入： 1月23日（金）15：00～

搬出： 1月25日（日）15：00～

生徒によるワークショップ：1月24日（土）予定

2025 年度(R7) Bブロック活動計画

2025.5.23(金)
大阪府立高等学校美術・工芸教育研究会
年度当初総会資料
Bブロック長 西村 美穂(春日丘高校)

1. 2025 年度(R7) Bブロック 研究会所属・役割分担

分掌等	担当者名(学校名) * 敬称略		
ブロック長	西村 美穂 (春日丘)		
副ブロック長	松田 麻衣子 (茨木工科) 時安 希未子 (柴島)		
高校展部 (8)	酒井 遥 (茨木西)	西村 美穂 (春日丘)	山口 真弓 (柴島)
	北川 亜紀 (福井)	岡本 直子 (北摂つばさ)	近藤 朋美 (北摂つばさ)
	鴨井 陽香 (三島)	関 友道 (淀川清流)	
芸文祭部 (6)	中原 崇 (阿武野)	岸野 照葉 (柴島)	時安 希未子 (柴島)
	池田 和仁 (摂津)	今中 紗織 (槻の木)	金 里紗 (淀川清流)
研修部 (4)	石田 加奈子 (芥川)	新堀 光枝 (柴島)	
	飯塚 牧子 (吹田)	小本 佳美 (淀川清流)	
研究部(2)	渡邊 敏朗 (大冠)	松田 麻衣子 (茨木工科)	
会計部(1)	滝 明香 (山田)		
理事	丸山 勉 (吹田東)		
他教科顧問校	乾 達也 (茨木/社会)	中村 美穂 (北千里/英語)	
	柴田 悠帆 (千里/実教)	西尾 文 (高槻北/養護)	

2. 活動計画

	名称	場所	日時	活動内容・課題等
1	第1回ブロック会議	春日丘高校	R7年4月25日	役割分担・年間計画等
2	春期合同スケッチ会	万博公園	R7年4月26日	スケッチ・合評・交流
3	高校展生徒説明会	オンデマンド	R7年5月30日までに	高校展オンデマンド生徒説明会
4	第2回ブロック会議	春日丘高校	R7年5月30日	高校展申込等
5	第3回ブロック会議	オンライン?	R7年10月10日	生徒実技研修会・ブロック展
6	秋期生徒実技研修会	国立国際美術館	R7年11月9日	検討中
7	第4回ブロック会議	未定	未定	生徒実技研修会反省 ブロック展等
8	第48回Bブロック展	未定	未定	
9	第5回ブロック会議	未定	未定	ブロック展反省・総括 次年度役割

令和7年度 Cブロック 活動計画

月日	曜日	場所	内容
4月11日	金	● 第1回ブロック会議 今宮高校	・年間ブロック活動計画の確認 ・研究会 部所属確認 ・高校展について ・生徒間交流会について ・ブロック展について ・部所属より連絡、その他 情報交換
6月6日	金	● 第2回ブロック会議 高校展出品校生徒説明会 (集合またはオンライン) 今宮高校	・高校展出品申し込み提出、役割分担調査 ・出品校生徒説明会(オンライン) ・生徒間研修活動および交流会について ・ブロック展要項検討 ・その他情報交換
7月4日	金	高校展出品校 教員説明会 場所未定	・初参加校の顧問教員への説明会 ・出品料納入、変更手続き、目録確認、諸連絡
7月23日 ～27日	水～日	第76回高校展	大阪市立美術館 搬入: 7月22日(火)12:00～16:00 搬出: 7月28日(月)9:00～12:00
9月	金	● 第3回ブロック会議 今宮高校	・高校展 総括 ・生徒間研修活動および交流会について ・ブロック展要項検討 役割分担確認 ・その他、情報交換など
10月	土日	● 生徒間研修活動 および交流会	・日程(10/3 or 10 or 17、 10/18 or 25) ・場所、内容、共に未定
11月	金	● 第4回ブロック会議 今宮高校	・ブロック展目録提出、会場当番の確認 ・DM発送作業 ・その他 情報交換など
12月～2月	未定	● 第4回Cブロック展	あべのベルタ 市民学習センター内 ギャラリー 搬入: 未定 搬出: 未定 いずれも抽選結果によるため
日程未定	金	● 第5回ブロック会議 今宮高校	・ブロック展 総括 ・年度末総括 ・次年度、計画・役割分担暫定

令和7年度 Dブロック活動計画

名称	日時	予定場所	内容	備考
高校展 生徒説明会	2025/5/〇 ()	オンライン Zoom	出品規定に関する概略説明 著作権について 台風接近等について その他	出品校の代表生徒 名 参加
第1回 ブロック会議	5月30日(金) 15:45～17:00	芦間高等学校 美術教室 & オンライン	① 役割分担の本決定 ② 各研究会より ③ 年間活動計画 ④ 高校展関係 ⑤ 総会より ⑥ 生徒実技講習会 ⑦ 各研究開より進捗状況 ⑧ 情報交換、諸連絡 他	対面 名 オンライン 名
				高校展申し込み用紙 提出メ切
6月20日(金) 高校展の出品目録を目録担当者にメールで提出				
高校展出品校 教員会議	7月4日(金) 14:00～17:00?	会場未定 (集合型)	① 教員役割分担の打合せ ② 出品料の納入 他	出品校の顧問教員対象
第76回高校展 Dブロック	【搬入】 7月22日(火) 12:00～16:00	大阪市立美術館	① 会場設営 ② 作品の搬入と展示	会場当番あり
	7月23日(水)～ 7月27日(日) 9:30～17:00 *最終日は15:00まで		展覧会期間	
	【搬出】 7月28日(月) 9:00～12:00		① 作品の撤去と搬出 ② 会場の復旧	
生徒実技講習会	10月18日(土)	未定	未定	
第2回 ブロック会議	11月7日(金) 15:45～17:00	芦間高等学校 美術教室& オンライン	① 北河内展関係 ② 各研究開より進捗状況 ③ 生徒実技講習会の 振り返り(終わってたら) ④ 情報交換、所連絡 他	対面 オンライン
第43回 北河内展	【搬入】R8年 2月10日(火) *時間は未定	枚方市総合文化 芸術センター ひらしん美術 ギャラリー	① 会場設営 ② 作品の搬入と展示	参加校 校
	R8年 2月11日(水)～ 2月16日(月) *時間は未定		展覧会期間	会場当番あり
	【搬出】R8年 2月16日(月) *時間は未定		① 作品の撤去と搬出 ② 会場の復旧	
第3回 ブロック会議	R8年 2月16日(月) 16:00～18:00		① 北河内展関係 ② 各研究開より進捗状況 ③ 次年度の生徒実技 講習会について ④ 情報交換、所連絡 他	
第46回(令和7年度) 大阪府高等学校 芸術文化祭美術・工芸部門 コンクール展	【搬入】*未定 R8年 1月14日(水)～ 1月18日(日)	枚方市総合文化 芸術センター ひらしん美術 ギャラリー		
	【搬出】*未定			

令和7年5月23日

Eブロック長 大阪府立みどり清朋高等学校 梅木 沙羅
副ブロック長 大阪府立布施北高等学校 湊谷 花菜子

令和7年度 Eブロック活動計画（案）

●第1回 Eブロック会議

日時 : 令和7年5月30日(金) 15:00~17:00
場所 : 大阪府立みどり清朋高等学校
案件 : ・高校展出品申込 ・各係・役割分担確認 ・美術研修会について 他

●第2回 Eブロック会議

日時 : 令和7年 6月27日(金) 15:00~17:00
場所 : 大阪府立みどり清朋高等学校
案件 : ・高校展役割確認 ・美術研修会について 他

●第76回高校展

日時 : 令和7年7月23日(水)~7月27日(日)
会場 : 大阪市立美術館 天王寺ギャラリー

●Eブロック生徒・教員美術研修会

日時 : 10~11月を予定 場所 : 未定

●第3回 Eブロック会議

日時 : 令和7年12月12日(金) 15:00~17:00
場所 : 大阪府立みどり清朋高等学校
案件 : ・第4回 Eブロック展役割分担 他

●第4回 Eブロック展

日時 : 令和8年1月末に予定
会場 : 東大阪市役所本庁舎 22F 市民ギャラリー(予定)

●第4回 Eブロック会議

日時 : 令和8年1月末に予定
場所 : 東大阪市役所本庁舎 22F 市民ギャラリー(予定)
案件 : ・第4回 Eブロック展(仮称)振り返り・次年度の各係・役割分担確認 他

2025 年度 F ブロック 活動計画

月/日	曜日	会議	内容
4/11	金	第 1 回ブロック会議	活動計画確認 高校展役割分担 ブロック展計画 実技交流会について 等
6/6	金	第 2 回ブロック会議	高校展申し込み、要綱確認等
7/4	金	高校展出品校説明会	教員会議 会場配置、割り付けチェック
7/22	火	高校展搬入	
7/23 7/27	水 日	高校展	大阪市立美術館 天王寺ギャラリー
7/27	日		表彰式
7/28	月	高校展搬出	
8/ (未定)		実技交流会	ヒコ・みづのジュエリーカレッジ専門学校にて ジュエリー体験講座
9/12	金	第 3 回ブロック会議	ブロック展について 実技交流会について 等
10/ (未定)	金		ブロック展出品申し込みの発送 等
11/ (未定)			ブロック展申し込み締め切り
12/12	金	第 4 回ブロック会議	出品料納入・目録原稿締め切り等ブロック展関係
1/9	金	第 5 回ブロック会議	ポスター、案内はがき、役割確認等ブロック展直前打ち合わせ
1/28	水	ブロック展搬入	審査・打ち合わせ
1/29 2/1	木 日	F ブロック展	大阪芸術大学附属 大阪美術専門学校 を会場として実施
2/1	日	ブロック展搬出	表書式・交流会
2/1	日	第 6 回ブロック会議	ブロック展反省 次年度役員・分掌案 (ブロック展搬出後、大阪芸術大学附属大阪美術専門学校で実施 を予定)

Gブロック 令和7年度 活動計画

日程・場所	活動内容
令和7年4月25日（金） 堺市立堺高校にて	●第1回ブロック会議 ・今年度の活動計画 ・年度の主な展覧会日程 ・研究会所属部確認 ・その他、情報交換等
令和7年5月29日（木）	○第76回高校展 生徒説明会 ・ブロックごとにオンラインで開催
令和7年6月6日（金） 堺市立堺高校にて	●第2ブロック会議 ○第76回高校展について（申込、役割分担） ・Gブロック展について ・生徒交流会について ・その他、情報交換等
令和7年7月4日（金） 場所未定	○第76回高校展 出品校 教員会議 ・出品校は必ず出席。 - 出品料納入、変更手続き、教員打合せ、役割分担
7月23日（水）～27日（日） 大阪市立美術館にて	○第76回高校展 22日（火）搬入、23日（水）審査、 27日（日）表彰式・作品梱包、28日（月）搬出
令和7年 10月17日（金） 堺市立堺高校にて	●第3回ブロック会議 ・Gブロック展について ・生徒交流会について ・その他、情報交換等
令和7年11月3日（月）	◆Gブロック生徒交流会
令和7年11月21日（金） 堺市立堺高校にて	●第4回ブロック会議 ・Gブロック展について （参加申込状況・出品要項確認、役割分担） ・その他、情報交換等
令和8年1月21日（水）～ 1月25日（日）予定 堺市立文化館	◆第39回 Gブロック展
Gブロック搬出後	●第5回ブロック会議 ・Gブロック展総括、年度末総括 ・新年度役割分担

R7 年 5 月 9 日 役員会

R7 年 5 月 23 日 年度当初総会

H ブロック長 泉大津高校 石井

令和 7 年度 H ブロック活動計画（案）

月 日	活 動 内 容
6 月 6 日（金） 泉大津高校	第 1 回 ブロック会議 ・ 第 76 回 高校展について（申し込み・諸連絡） ・ H ブロック展について ・ その他、各校情報交換について
10 月 17 日（金） 予定	第 2 回 ブロック会議 ・ 第 43 回 H ブロック展について 申し込みについて 実施要項 役割分担 ・ その他、各校情報交換等
1 月 31 日（土） ～ 2 月 6 日（金）	第 43 回 H ブロック高等学校美術・工芸展覧会 会場：熊取交流センター煉瓦館 ・ 美術部の作品だけでなく授業作品も併せて展示 ・ 展覧会の最終日に合評会を実施
2 月 7 日（土） ブロック展 搬出後	第 3 回 ブロック会議 ・ ブロック展反省 ・ 年度末総括 ・ 次年度役割分担

令和7年4月24日(木)
Kブロック長
若原 茉美(港南造形高校)

令和7年度 Kブロック 活動計画(案)

日	回・名称等	内容・場所等
4/1(火)	第1回 ブロック会議	美工研 部所属確認
4/3(木)	第2回 ブロック会議	美工研 部所属確認
4/7(月)	第3回 ブロック会議	年度当初の予定 高校展出品要綱(案)
4/16(水)	第4回 ブロック会議	各部、事務局からの連絡報告、高校展出品申込について 等
4/30(水)	第5回 ブロック会議	各部、事務局からの連絡報告等
5/14(水)	第6回 ブロック会議	各部、事務局からの連絡報告等
5/28(水)	第7回 ブロック会議	各部、事務局からの連絡報告等
6/11(水)	第8回 ブロック会議	各部、事務局からの連絡報告等
6/14(土)	「全国美術系大学・短大合同説明会」	大阪府下の高校生・教員参加
6/25(水)	第9回 ブロック会議	各部、事務局からの連絡報告等
7/1(火)	第10回 ブロック会議	高校展出品目録提出、高校展教員会議(役割分担等)各部、事務局からの連絡報告等
7/9(水)	第11回 ブロック会議	各部、事務局からの連絡報告等
7/15(火)	第12回 ブロック会議	各部、事務局からの連絡報告等
7/23(水)～ 7/27(日)	第76回 高校展	大阪市立美術館 搬入:7/22(火) 搬出:7/28(月)
7/28(月)	第13回 ブロック会議	高校展作品搬出後反省会
8/27(水)	第14回 ブロック会議	各部、事務局からの連絡報告等
9/10(水)	第15回 ブロック会議	各部、事務局からの連絡報告等
9/24(水)	第16回 ブロック会議	各部、事務局からの連絡報告等
9/19(金)～ 9/20(土)	文化祭	
10/1(水)	第17回 ブロック会議	芸文祭について
10/15(水)	第18回 ブロック会議	各部、事務局からの連絡報告等
10/29(水)	第19回 ブロック会議	各部、事務局からの連絡報告等
11/5(水)	第20回 ブロック会議	各部、事務局からの連絡報告等
11/9(日)	「すみのえアートビート」	クリエイティブセンター大阪、パブリックアート同好会の生徒が参加
11/19(水)	第21回 ブロック会議	各部、事務局からの連絡報告等
12/10(水)	第22回 ブロック会議	各部、事務局からの連絡報告等
1/14(水)	第23回 ブロック会議	各部、事務局からの連絡報告等
1/14(水)～ 1/18(日)	「第46回 芸文祭」	
1/28(水)	第24回 ブロック会議	各部、事務局からの連絡報告等
2/3(火)～ 2/8(日)	「港南展(卒業制作展)」	大阪市立美術館 (R6年度:約1,500名来場)
3/10(火)	第25回 ブロック会議	各部、事務局からの連絡報告等

※造形科の教科会議が隔週の水曜日に設定されており、その中で美工研に関する会議(ブロック会議)を実施している。

2025(令和7)年度 大阪府高等学校美術・工芸教育研究会事業計画(案)

[illegible]

基本的には1週目は役員会等、2週目はブロック会、3週目はブロック研修等、4週目は部会・事務局会等(芸術科全体で統一してお願いをしています) ※高校展開係はおおよその時期を示しています。詳細は各要項をご確認ください。

※日程未定のは記載していません。各部・ブロックからの案内が発送してからご確認ください。 ※各ブロックの予定はおおよその日程を記載しています。詳細は各ブロックの活動計画をご覧ください。 ※日程変更等につきましては各要項等でご確認ください。

令和7年度 大阪府高等学校美術・工芸教育研究会 部所属表

会 長	今西 良介(桜塚/准校長)			理 事 長	内藤 さや(港南造形)		
副理事長	倉津 典宏(枚方なぎさ)						
顧 問	仲谷 浩(河南/校長) 森瀬 康之(港南造形/校長)		西田 悟(金岡/校長) 角 芳美(工芸/校長)	小畑 龍業(野崎/校長)	山村 宏昌(福井/教頭)	瀧北 清香(長吉/府教育センター)	
理 事	丸山 勉(吹田東)		村田 和久(工芸)	酒見 直樹(港南造形)			
会計監査	酒見 直樹(港南造形)		物種 佑佳(美原)				
事務局	事務局長:山口 真弓(柴島) 渡邊 美和子(桜宮) 麻谷 英樹(西成) 田中 伶奈(港南造形) 物種 佑佳(美原) 国分 幸子(刀根山) 宮崎 さや(千里青雲)						

ブロック	部長 副部長 ☆ブロック長 ◇副ブロック長	会計部	研究部	高校展部	芸文祭部	研修部
		相澤 真央 (港南造形)	池田 仁 (港南造形)	古屋 ひとみ (守口東)	松田 剛志 (池田)	百合野 美沙子 (桜和)
A	☆森 香織 (桜塚) ◇上野 真也 (箕面東)	森 香織 (桜塚)	金尻 恵 (箕面)	高木 由貴 (渋谷) 国分 幸子 (刀根山)	宮崎 さや (千里青雲) 松田 剛志 (池田) 上野 真也 (箕面東) 落合 諒音 (園芸)	安岡 真由美 (東淀川) 岡田 晃希 (豊島)
B	☆西村 美穂 (春日丘) ◇松田 麻衣子 (茨木工科) ◇時安 希未子 (柴島)	滝 明香 (山田)	松田 麻衣子 (茨木工科) 渡邊 敏朗 (大冠)	西村 美穂 (春日丘) 酒井 遥 (茨木西) 近藤 朋美 (北摂つばさ) 岡本 直子 (北摂つばさ) 山口 真弓 (柴島) 関 友道 (淀川清流) 鴨井 陽香 (三島) 北川 亜紀 (福井)	岸野 照葉 (柴島) 時安 希未子 (柴島) 今中 沙織 (槻の木) 中原 崇 (阿武野) 池田 和仁 (摂津) 金 里紗 (淀川清流)	新堀 光枝 (柴島) 飯塚 牧子 (吹田) 小本 佳美 (淀川清流) 石田 加奈子 (芥川)
C	☆瀬島 由紀子 (今宮) ◇海老澤 菜美 (西成)	平尾 絵美 (住吉)	青木 岳 (港) 深町 和代 (咲くやこの花) 榎本 有里 (大正白稜) 中井 亜樹 (教育センター附属)	麻谷 英樹 (西成) 海老澤 菜美 (西成) 桑村 勇輝 (わかば) 瀬島 由紀子 (今宮) 森治 健太 (工芸) 栗谷 和宏 (工芸)	芝田 真美 (天王寺) 岸川 詩歩 (工芸) 菊永 真美 (西成)	結城 啓介 (西成) 和田 周子 (桃谷通信) 中島 絵里奈 (咲くやこの花) 田口 春花 (咲くやこの花)
D	☆大谷 尚子 (芦間) ◇飛峪 由紀 (芦間)	山本 裕子 (枚方津田)	田村 夏野 (北かわち阜が丘) 畑林 萌 (野崎)	森 明美 (北かわち阜が丘) 菅谷 英正 (牧野) 古屋 ひとみ (守口東) 山本 有希子 (寝屋川)	田中 薫 (交野) 金 秀好 (門真なみはや) 水沼 純一 (長尾) 大谷 尚子 (芦間)	井野 智絵 (緑風冠) 飛峪 由紀 (芦間) 寺坪 祐輝 (寝屋川(定))
E	☆梅木 沙羅 (みどり清朋) ◇澁谷 花菜子 (布施北)	渡邊 美和子 (桜宮) 松浦 響子 (都島工業)	北條 友美 (成城) 藤田 ちあき (汎愛)	芝崎 博敏 (旭) 澁谷 花菜子 (布施北)	岩崎 千尋 (八尾北) 井手籠 千恵 (八尾北)	百合野 美沙子 (桜和) 梅木 沙羅 (みどり清朋)
F	☆物種 佑佳 (美原) ◇岡垣 有香 (松原)	北池 哲 (長野)	塩野 彰子 (東住吉総合)	物種 佑佳 (美原) 武内 愛弥 (長吉) 中野 真希 (松原) 末長 信 (金剛)	鎌田 愛弓 (大塚) 山下 有香 (河南) 砂田 瑞貴 (東住吉)	岡垣 有香 (松原)
G	☆上野山 愛鐘 (だいせん聴覚高等支援) ◇村上 恵美璃 (成美)	白垣 京子 (堺西)	上野山 愛鐘 (だいせん聴覚高等支援) 村上 恵美璃 (成美)	山田 莊子 (鳳) 川北 博子 (金岡) 郡山 鷹子 (東百舌鳥) 太田 雄哉 (堺支援) 富 ちひろ (堺上)	鎌本 有紀子 (登美丘) 土屋 朋子 (堺東) 宮道 知子 (福泉) 板倉 量子 (堺市立堺)	植埜 義博 (堺工科)
H	☆石井 智恵子 (泉大津) ◇中嶋 彩 (信太)	古谷 明香 (佐野工科) 足田 文子 (岸和田産業)	石井 智恵子 (泉大津) 榎本 幸弘 (久米田)	中嶋 彩 (信太) 前田 裕之 (貝塚) 坂口 美波 (伯太)	佐々木 麻子 (高石) 山神 淳 (和泉総合) 北野 文音 (岬)	大沢 里子 (日根野) 野村 友樹 (りんくう翔南)
K	☆若原 菜美 (港南造形) ◇高橋 和彦 (港南造形)	梶原 彩乃 (港南造形) 相澤 真央 (港南造形)	池田 仁 (港南造形) 乾 沙央里 (港南造形) 増本 茜 (港南造形)	田中 伶奈 (港南造形) 庄司 ゆうこ (港南造形) 酒見 直樹 (港南造形) 曽根 るり瀬 (港南造形) 平松 和佳奈 (港南造形) 鈴木 啓以知 (港南造形)	高橋 孝壽 (港南造形) 高橋 和彦 (港南造形) 奥田 清崇 (港南造形) 石田 昌照 (港南造形) 貴志 真生也 (港南造形) 一色 智登世 (港南造形)	佐藤 瑞穂 (港南造形) 若原 菜美 (港南造形) 喜多 実 (港南造形)

【役員表】(敬称略)

会長	今西 良介	(桜塚定/校長)
理事長	内藤 さや	(港南造形)
副理事長	倉津 典宏	(枚方なぎさ)

【事務局】

事務局長	山口 真弓	(柴島)
事務局	渡邊 美和子	(桜宮)
	麻谷 英樹	(西成)
	田中 伶奈	(港南造形)
	物種 佑佳	(美原)
	国分 幸子	(刀根山)
	宮崎 さや	(千里青雲)

【部長】

会計部長	相澤 真央	(港南造形)	副部長	古谷 明香	(佐野工科)
研究部長	池田 仁	(港南造形)	副部長	増本 茜	(港南造形)
高校展部長	古屋 ひとみ	(守口東)	副部長	芝崎 博敏	(旭)
			副部長	川北 博子	(金岡)
芸文祭部長	松田 剛志	(池田)	副部長	宮崎 さや	(千里青雲)
			副部長	奥田 清崇	(港南造形)
研修部長	百合野 美沙子	(桜和)	副部長	〇〇 〇〇〇 (〇〇〇)	

【ブロック長】

A	森 香織	(桜塚)
B	西村 美穂	(春日丘)
C	瀬島 由紀子	(今宮)
D	大谷 尚子	(芦間)
E	梅木 沙羅	(みどり清朋)
F	物種 佑佳	(美原)
G	上野山 愛鐘	(だいせん高等聴覚支援)
H	石井 智恵子	(泉大津)
K	若原 茉美	(港南造形)

【副ブロック長】

上野 真也	(箕面東)
松田 麻衣子	(茨木工科)
時安 希未子	(柴島)
海老澤 菜美	(西成)
飛峪 由紀	(芦間)
澁谷 花菜子	(布施北)
岡垣 有香	(松原)
村上 恵美璃	(成美)
中嶋 彩	(信太)
高橋 和彦	(港南造形)

〈顧問〉

仲谷 浩	(河南/校長)	西田 悟	(金岡/校長)	小畑 龍業	(野崎/校長)
山村 宏昌	(福井/教頭)	瀧北 清香	(長吉/府教育センター)		
森瀬 康之	(港南造形/校長)	角 芳美	(工芸/校長)		

〈理事〉

丸山 勉	(吹田東)	村田 和久	(工芸)	酒見 直樹	(港南造形)
------	-------	-------	------	-------	--------

◆大阪府高等学校芸術科研究会委員

事務局部会.....倉津(枚方なぎさ)・宮崎(千里青雲)
芸術教育振興委員会...物種(美原)・麻谷(西成)
カリキュラム委員会...内藤(港南造形)・山口(柴島)

事務局員
各部長・各ブロック長の皆様

大阪府高等学校美術・工芸教育研究会
事務局

役員会における会議資料の集約について

平素は、本研究会の諸活動にご理解、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、2025年度（令和7年度）より、役員会における会議資料をGoogleドライブ内で共有したいと考えております。現在、校務PCの新システム導入により、研究会HPが閲覧し難い状況になっております。それを打開するためにも、まずは役員会において本対応を試行し、今後、総会資料の配布・閲覧にもGoogle Workspaceの活用を進めて行きたいと考えております。

つきましては、急なお願いではございますが、フォルダ共有のためのフォーム入力と手順書のご確認をお願いいたします。

■ 検討事項

1 【Google Workspace (for Education) について】

- ・ Google社が提供する無償の学習支援ツール。
（Gmail、Classroom、ドキュメント、スプレッドシート、フォーム、ドライブ、Canvaなどを指す）
- ・ 教育活動において必要な個人情報を保管、利用するための同意を各校で取得。

⇒本研究会においても、安心して使用できる。

2 【継続的な使用について】

- ・ 生徒用端末は今後もクロームブックを継続使用。
（Classroomの関係で、Microsoftに移行することは考えにくいのでは？）

⇒当面はGoogle系を使用できる。

3 【資料共有における、GoogleドライブとClassroomの違い】

- Googleドライブ・・・資料を各代表が直接ドライブに提出する事ができる。フォルダ管理ができる。
（事前にフォルダ共有の必要性あり。フォームで集約。）
- Classroom・・・・・・資料を各代表が「資料」として投稿、乱立するので閲覧しにくい。
（全ての役員会メンバーを教師として登録が必要。フォームで集約。）

⇒提出、フォルダ閲覧のしやすさで、Googleドライブで資料共有したい。

■ Googleドライブにおけるフォルダ共有のためのメールアドレス調査

以下のフォームにアクセスし、「〇〇〇〇〇〇@e.osakamanabi.jp」のアドレスをご入力ください。

<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSfIUBRH9xHpVilpMPXQrsWzoHxSTM6ZLDZOYPNXfigRhnYtGg/viewform?usp=dialog>



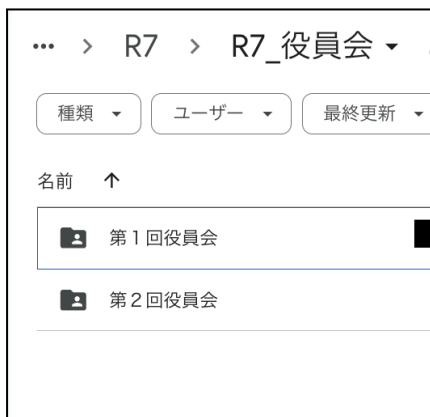
■ Googleドライブ 共有フォルダの利用方法

1 【共有フォルダの検索】

- ①Googleドライブにログイン。
- ②左の「共有アイテム」を開く。
- ③上部検索バーから、「役員会」で検索すると、フォルダが出てくるので、「R7_役員会」を開く。



2 【「R7 役員会」の中身】



A_会計部01_令和6年度会計報告.pdf
A_会計部02_令和7年度予算案.pdf
A_会計部03_経費清算様式.xlsx
A_芸文祭部01_令和7年度芸文祭要項.pdf
A_研究部01_令和7年度活動計画.pdf
A_研修部01_令和7年度研修計画.pdf
A_高校展部01_令和7年度高校展要項.pdf
A_高校展部02_高校展搬入出.pdf
A_高校展部03_令和7年度高校展反省会.pdf
B_Aブロック01_令和7年度活動計画.pdf
B_Aブロック02_ブロック会議.pdf
B_Bブロック01_令和7年度活動計画.pdf
B_Cブロック01_令和7年度活動計画.pdf
B_Dブロック01_令和7年度活動計画.pdf
B_Dブロック02_ブロック展会場.pdf
B_Eブロック01_令和7年度活動計画.pdf
B_Fブロック01_令和7年度活動計画.pdf
B_Gブロック01_令和7年度活動計画.pdf
B_Gブロック02_交流計画.pdf
B_Hブロック01_令和7年度活動計画.pdf
B_Kブロック01_令和7年度活動計画.pdf
J_事務局01_年間行事予定.pdf
J_事務局02_研究会名簿について.docx
O_大阪大会01_大会概要.pdf
O_大阪大会02_0次案内(案).pdf
Z_その他_懇親会について.pdf

入力が必要な書類の場合はExcel(.xlsx形式)、Word(.docx形式)のファイルでもOK

特別な理由がない場合、資料はPDF形式

2群でデータが1つの場合も番号「01」を入れる

資料は原則A4縦に統一
(名簿やリストなど横長しかできない資料は除く)

共有ファイルデータ命名ルール

A _ 会計部01 _ 令和6年度会計報告

1群...大分類

00 レジューメ
A 各部
B 各ブロック
J 事務局
O 大阪大会関連
Z その他

2群...小分類+番号

会計部
芸文祭部
研究部
研修部
高校展部
A~Kブロック

3群...書類名

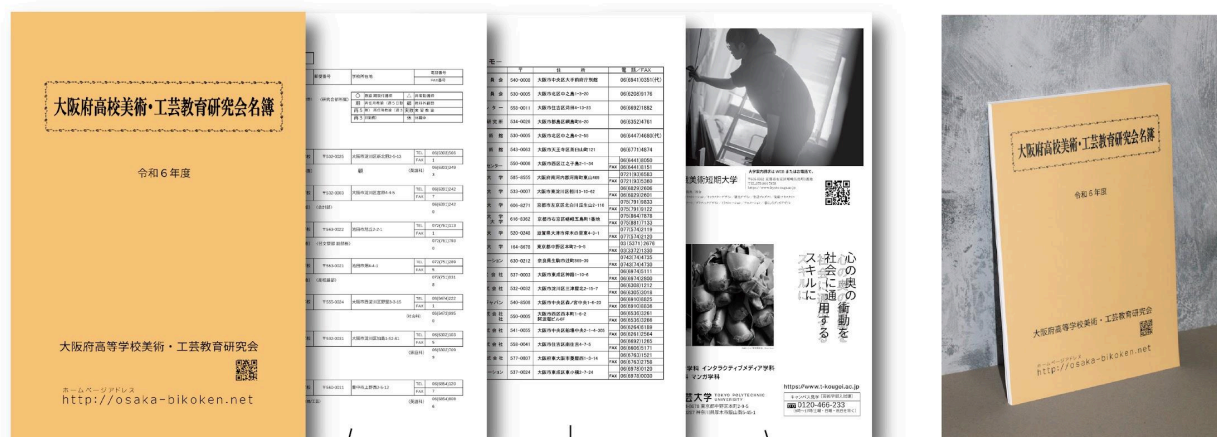
【ご注意】

・1群と2群、2群と3群をつなぐのは「アンダーバー(半角)」

・英数字はすべて半角
☆や🌸などの絵文字使用禁止

令和7年度 研究会名簿について

【研究会名簿イメージ】 表紙：上質カラー紙 サイズ：A5



会員名簿ページ：約 45 ページ

広告協賛メモページ
(ご住所、電話)

広告協賛ページ
(PDF 形式、A6)

【構成】

- ・会員名簿
- ・会則、ブロック所属、部所属一覧
- ・広告協賛ページ など

【データ集約】

- ・年度末総会にて、各校の基礎データ提出を依頼
- ・新年度ブロック長が基礎データを集約し、事務局に提出

【原稿作成】

- ・事務局で名簿原稿を作成
- ・事務局で広告協賛の依頼と集約 ←大学や企業に協賛を依頼。データ回収に時間を要する。

【発送】

・事務局(港南造形)で発送 → 夏休み頃を予定。

高校展会場マップの作成について（案）

《概要》

- 高校展の会場で配布する「会場マップ」（分散開催期は「サテライトマップ」）の制作は高校展部にとって負担が大きい。
- 一時廃止を検討したが、企業・大学の協賛広告費も兼ねており、今後、高校展の存続を考慮すると、継続する必要がある。

《原案》

R6年度末総会で報告した通り、

- (1) 事務局が担当する。
- (2) 形式を変更する。 → 〈印刷費が安い・労力が少ない〉より良い形式を採用。

★原案としては、「会場簡易マップ」＋「出品校一覧」＋「協賛広告」を検討。

※マップ内には、作品名、名前等は記載しない。

《付記》

- 印刷費の相見積をとり、作業量を考慮する。
- 広告枠の販売については、美高研が大学との距離感や公平性も勘案し、慎重に設定。
- マップ用に新たにデータを作成する作業は避ける。

◆昨年までの形式は印刷費が高い。

- マップをやめて出品目録と広告を冊子にする案も検討した。
学校名、学年、分野、題名にあわせて「名前」を掲載するかが意見が別れる所。

（冊子のメリット）

- ・制作時、割付や目録のデータをそのまま使える（労力を減らす）
- ・印刷費を安く抑えられる可能性がある
- ・広告を増やすことができる。



第62回全国高等学校美術、工芸教育研究大会

2025新潟大会 令和7年8月21日(木)・22日(金)

大会テーマ

“萌えよ!新潟「源流、そして実りへ～美術、工芸教育の深化と広がり～」”

●大会概要(1次案内)

〈2025 新潟大会〉では、“萌えよ!新潟「源流、そして実りへ～美術、工芸教育の深化と広がり～」”をテーマとして、2つの分科会でこれからの美術、工芸教育を考えていきます。

新潟県には日本一の大河・信濃川が県を縦断しており、その大河は四季折々に流域を潤し、様々な実りを生み出してきました。現在ある美術、工芸教育も、我々の先人の一滴一滴が源流をなし、流れを創り出した大河のようなものではないでしょうか。そしてそれは大河の流れとともに、様々な実りを生み出してきたのです。

さて、信濃川はその流域に、国宝の火焰型土器をはじめとした力強い縄文文化を育んできました。この大河の流域には、縄文時代に起源をもつ文化が息づいています。この原始美術の萌え出ずる新潟の地で、豊作の実りを迎えるような熱気ある研究大会が開催できたらとの思いを大会テーマに込めました。

●目的 全国の高等学校美術、工芸教育の充実と振興を図る

●主催 全国高等学校美術工芸教育研究会/新潟県高等学校教育研究会芸術部会

●後援 新潟県/新潟県教育委員会/上越市/上越市教育委員会/新潟県高等学校長協会
新潟県高等学校教育研究会/(申請予定)新潟県高等学校文化連盟
公益財団法人日本教育公務員弘済会新潟支部/その他各報道機関

●参加者 各都道府県高等学校、特別支援学校関係職員 及び関係者

●会期 令和7年8月21日(木)・22日(金)

※オンラインとのハイブリッド開催

●会場 上越市市民交流施設 高田城址公園 オーレンプラザ

〒943-0835 新潟県上越市本城町8番1号 TEL 025-525-1311

●参加費 3,000 円(資料代)

●大会日程

8/21 (木)	12:00		13:00	14:15～15:25		17:30
	受付		都道府県 代表者会議	開会式・総会 (開会行事)		情報交換会
8/22 (金)	10:00	10:30～12:00		13:00	14:30～14:45	15:00～15:30
	受付	記念講演		分科会1 分科会2	指導助言	閉会行事

●記念講演 東北芸術工科大学 教授 長沢 明 氏

●第1分科会「源流」～時代に左右されない価値～

諸活動の起点となる「見る力と作り上げる力」。時代の変化に左右されない大切な価値を現代の美術教育においてどのように工夫し展開するか、油絵、彫刻、デザイン、映像メディア表現、鑑賞といった基本的な教材や、新しい素材を用いた授業など、それぞれの授業実践をとおして、普遍的な美の力を探る分科会を目指します。

●第2分科会「実りへ」～激変する社会の中での美術教育～

激変している社会環境の中で、美術教育もその役割に大きな広がりが求められています。「地域との連携」「他教科との横断的な学び」「地域の伝統文化継承と発展」「ICTの活用」「コロナ禍における教育実践」「新学習指導要領を生かした取り組み」「専任問題」等、多岐にわたるテーマで美術、工芸教育の可能性を広げる分科会を目指します。

●第62回全国高等学校美術、工芸教育研究大会〈2025 新潟大会〉

事務局 新潟県立上越総合技術高等学校 教諭 中條 由美 e-mail chujo.yumi@nein.ed.jp
〒943-8503 新潟県上越市本城町3番1号 TEL:025-525-1160 FAX:025-526-3397

ご案内

東京藝術大学・全国高等学校美術工芸教育研究会 共催

2025 年度 藝大研修

『日本の金工（鍛金）—金鎚による造形・鍛造技法によるカトラリー制作—』

本年度の藝大研修（第21回本部企画研修）についてご案内申し上げます。昨年度、久しぶりに対面のみでの講義と実技を実施いたしました。本年度も東京藝術大学上野校地において、2日間の講義と実技研修を標記テーマで開催いたします。研修の最後にはご講評を頂き、参加者同士の意見交換も行います。

この研修会を通して、参加者が相互に交流を図ることも目的としております。趣旨をご理解の上、お申し込みください。

- 目 的 高等学校美術及び工芸担当教員の伝統文化（美術、工芸）への理解を深め、全国の高等学校美術、工芸の授業において、伝統文化（美術、工芸）に関する教育の普及を図る。
- 主 催 東京藝術大学美術学部 全国高等学校美術工芸教育研究会
- 後 援 全国高等学校長協会（申請予定）
- 対 象 各都道府県高等学校芸術科（美術、工芸）担当者、及び関係者
各都道府県特別支援学校美術、工芸担当者、および関係者

期 日 2025年 8月4日（月）～8月5日（火）

時 程

	10:00	12:00	13:00	15:00	16:00
8/4 (月)	開会式 金工史(鍛金)講義 実技研修(鍛造技法による カトラリー制作)	昼食	実技研修 (鍛造技法によるカトラリー制作)		
8/5 (火)	実技研修(鍛造技法による カトラリー制作)	昼食	実技研修(鍛造技法による カトラリー制作)	講評会 意見交換 閉会式	

会 場 東京藝術大学上野校地

内 容 講師による鍛金についての講義・実技研修説明・実技研修・技法紹介・鍛金研究室の紹介・研修の講評・意見交換。

定 員 20名（内10名を上限に新入教員枠） ※希望者多数の場合は抽選
（新入教員枠について：新人育成のため各都府県事務局長の推薦により、採用5年以内の教員の参加費を補助いたします。※都府県ごと複数名の推薦が可能になりました）

参加費 8,000円

申し込み方法 5月中旬以降にご案内します。各都府県事務局へご案内するとともに全国高等学校美術工芸教育研究会のホームページに掲載しますので、奮ってお申し込みください。

※両日参加可能な方のみお申し込みください。

問い合わせ

〒270-0025 千葉県松戸市中和倉590-1

千葉県立松戸高等学校内

全国高等学校美術工芸教育研究会研修部 鈴木 友理子

電話：047-341-1288 FAX：047-346-4002

E-mail zenkoubikoukenkenshu@gmail.com